

事務事業名	診療所維持管理事業	所属部	健康福祉部	所属課	掛合診療所
政策名	総合計画体系 (Ⅲ)地域で支えあうくらしづくり《保健・医療・福祉》	所属G		課長名	松村 千弘
施策名	(16)地域医療の充実	担当者名	安井 久美子	電話番号 (内線)	0854-62-0135 4580
基本事業名	(046)かかりつけ医制度の普及	予算科目	会計 款 項 目 中事業 017 015 015 110 011		施設管理事業

1 現状把握の部

(1)事業概要

①事業期間	②事業の内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	③開始したきっかけ (いつ頃どんな経緯で開始されたのか?)
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (16 年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度)	掛合診療所及び波多出張診療所の維持管理 ・光熱水費、燃料費、消耗品等の支払事務 ・経年劣化等による損壊箇所の修繕 ・施設清掃、施設設備、自家用電気工作物保守、空調設備保守、消防設備点検、エレベーター保守、トイレ消臭管理の委託契約事務 ・波多出張診療所では、大雪による雪下ろし作業を委託することもある。	昭和33年掛合診療所、昭和38年波多出張診療所の設置に伴い開始。

(2)トータルコスト

①事業費の内訳(概要)	事業費	単位	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (計画)	25年度 (計画)	全体 計画
<ul style="list-style-type: none"> 消耗品費 83千円 光熱水費 2,337千円 修繕費 164千円 ボイラー清掃 84千円 産業廃棄物処理費用 110千円 委託料 1,803千円 排水料 59千円 借地料 174千円 リース料 113千円 	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計(A)	千円	5,773	5,642	4,927	4,954	0	
②延べ業務時間の内訳(業務の流れ等)	人件費	単位	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (計画)	25年度 (計画)	全体 計画
支払事務 委託契約事務	正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計(B)	人 時間 千円	1 110 420	1 110 428	1 110 434	0 0 0	0 0 0	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	6,193	6,070	5,361	4,954	0	

(3) 事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

手段	① 主な活動	指標名	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (目標)	25年度 (目標)	最終 (目標)
	23年度実績(23年度に行った主な活動) 施設維持管理費の支払事務 施設修繕、ボイラー清掃、草刈 委託契約事務、歯科ユニット廃棄(波多) 24年度計画(24年度に計画している主な活動) 施設維持管理費の支払事務 ボイラー清掃、消火器更新、草刈 委託契約事務	⑤ 活動指標							
		ア 維持管理経費	千円	5,773	5,642	4,927	4,954		
		イ							
		ウ							
		エ							
		オ							

目的	② 対象(誰、何を対象にしているのか)	指標名	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (目標)	25年度 (目標)	最終 (目標)
	掛合診療所 波多出張診療所	⑥ 対象指標							
		ア 修繕箇所数	箇所	2	2	5	2	1	
		イ 修繕等が必要な箇所数	箇所	10	10	7	4	2	
上位目的	③ 意図(対象がどのような状態になるのか)	⑦ 成果指標							
	業務の遂行に支障がないように維持管理する。また衛生的な診療施設環境を確保する。	ア 苦情・要望件数	件	2	2	6	0		
		イ							
		ウ							
	④ 結果(どんな上位目的に結び付けるのか)	⑧ 上位成果指標							
	安心して医療機関を利用できる。	ア 安心して医療機関を利用できると感じる市民の割合	%	61.3	72.1	73.9	65		65
		イ							

(4) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?	② この事務事業に関するこれまでの改革改善の取り組み経緯	③ この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
入院の廃止により平成16年、掛合診療所改修工事を行い、1階を内科、2階を歯科、訪問看護として利用。波多出張診療所は、木造のため老朽化が進んでおり、平成22年にトイレ改修工事を実施。	平成22年波多出張診療所トイレ改修工事を実施。	特になし

事務事業名	診療所維持管理事業	所属部	健康福祉部	所属課	掛合診療所
-------	-----------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 身近なかかりつけ医療機関、地域医療の充実を図る拠点施設として必要である。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 無医地区にならないよう配慮が必要であり、地域の医療を確保するため公的関与が必要である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 地域医療の拠点、かかりつけ医療機関として必要な存在。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 掛合診療所においては空調設備をはじめ施設の老朽化が進んでいる。また波多診療所についても施設の老朽化が進んでいる。そのため今後設備更新や施設修繕が必要になると思われる。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 医療機関が少なく、地区によっては無医地区となる。住民からの要望もあるため廃止は困難と考える。
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 医療機関であるため、画一的に管理することは難しい。
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】↷ <input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ これまでも削減を図っていること、また医療の提供に必要なものに関しては購入、維持管理を行っていかねばならないため、これ以上の余地はないと考える。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか?	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 清掃、警備等の業務は委託しており、これ以上の削減余地はないと考える。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 地域医療の充実を図る拠点施設を目指して、施設整備を整えていく。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																					
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	医療機関が少ない現状を踏まえると「診療所運営事業」の廃止は困難なため施設管理も必要となるが、出張診療所のあり方を検討する必要がある。しかし、地域要望もあり現段階での即廃止は困難。廃止となれば医療確保のため交通手段等を検討する必要がある。																					
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		●	×																		
	低下		×	×																		
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																						
地区住民との十分な協議が必要である。																						